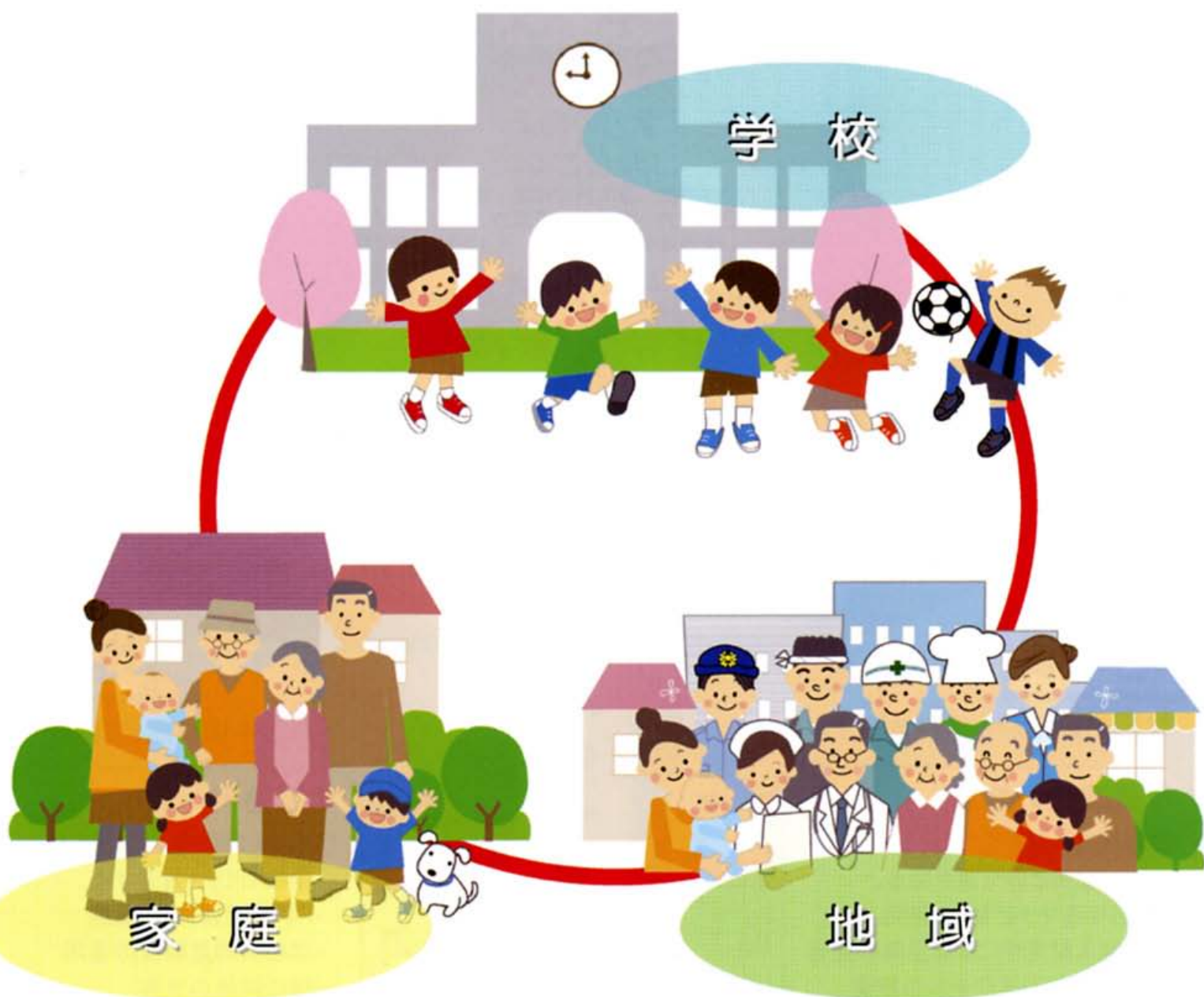


飯塚市がめざす教育 NO.2

～学校、家庭、地域の役割～



平成24年3月

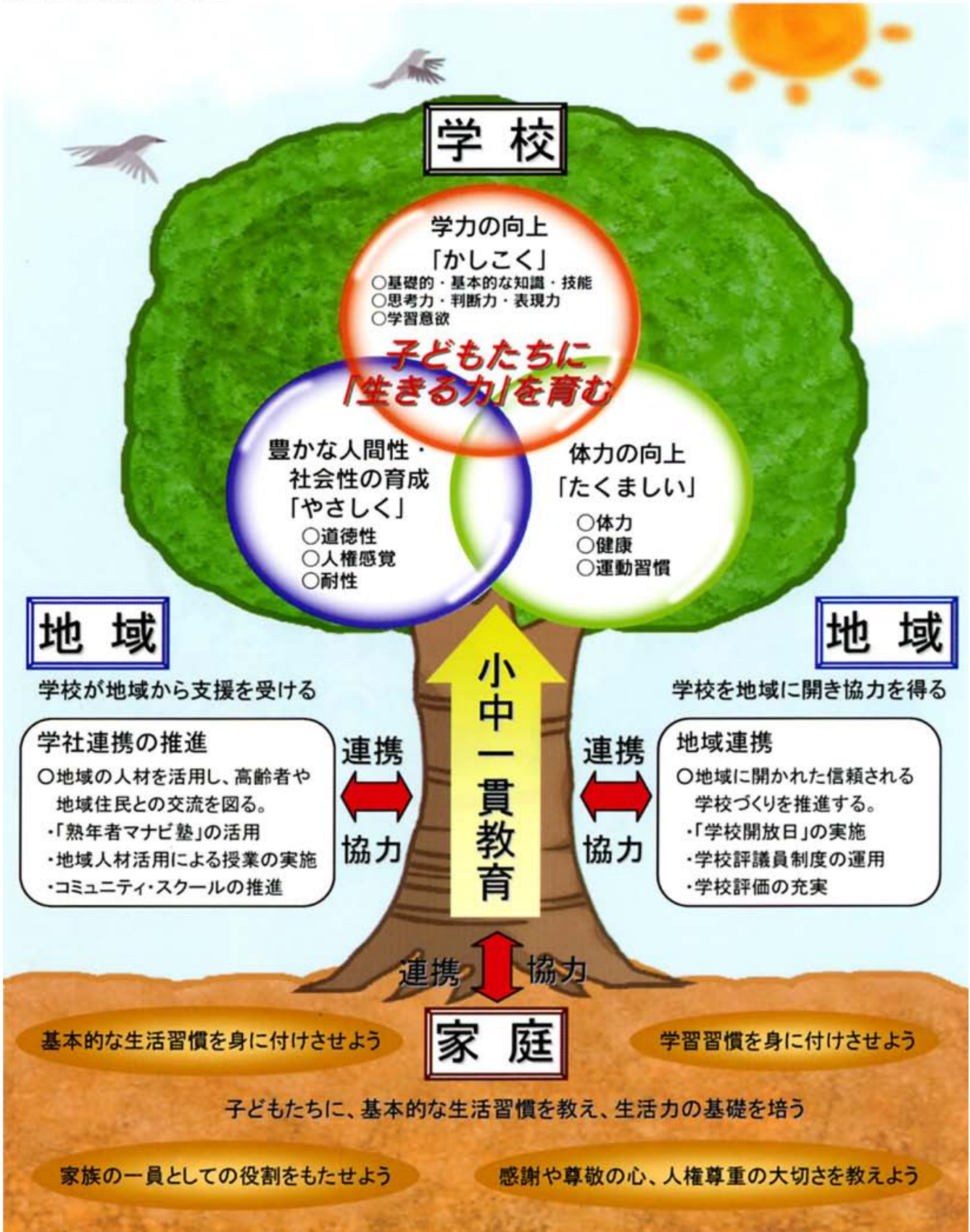
飯塚市教育委員会

飯塚市がめざす教育

～学校・家庭・地域の役割～

未来の飯塚市を担う「かしこく」「やさしく」「たくましい」子どもの育成

未来の飯塚市を担う「かしこく」「やさしく」「たくましい」子どもを育成するためには、学校、家庭、地域が子どもの教育の在り方について共通認識をもち、それぞれの役割を明確にして、互いに連携・協力し、責任をもって子どもを育成していくことが大切です。そこで、学校、家庭、地域の主な役割について、「学校」が生き生きと教育活動を展開していることを「大樹」に、子どもの生活基盤である「家庭」を「大地」に、子どもを見守り、地域ぐるみで子どもを育成するために学校を支援する「地域」を「大気や太陽」にたとえ、三者の関連を図に整理しました。



学校の役割

学校は、未来の飯塚市を担う「かしこく」「やさしく」「たくましい」子どもの育成、すなわち知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むために、学力の向上を重点課題とし、それを支える豊かな人間性・社会性の育成と体力の向上を目指し、小中一貫教育を中心に次のような取組（主な取組例）を推進します。

学力の向上

「かしこく」

学力向上のため、確かな学力の基盤となる、基礎・基本の確実な定着を図ります。小学校1年生から4年生及び中学校1年生においては、少人数による学級編制を行い、一人ひとりの個性や能力を引き出す教育活動を推進します。

- 少人数学級編制事業を生かした学習指導・生徒指導の充実
- 飯塚市版学力向上プランによる取組の推進
- 「e-チャレンジ」及び「チャレンジテスト」の実施



きめ細やかな指導

豊かな人間性・社会性の育成

「やさしく」

教育活動全体を通して、道徳性を養う心の教育の充実を図ります。また、国際化に対応するため、外国語指導助手の活用に努めます。

- 「心のノート」などを活用した道徳教育の充実
- 自然体験・職場体験等の体験活動の推進
- 外国語指導助手を活用した外国語活動・英語科学習指導の充実



花の苗植え

体力の向上

「たくましい」

外遊びや学校における体育学習の充実及び運動部活動の活性化を通して、子どもの運動・スポーツの習慣化を図り、体力向上のための教育活動を推進します。

- 体力向上プランによる取組の推進
- スポコン広場の積極的活用
- 健康教育の充実（早寝・早起き・朝ごはんの徹底）



体力づくり

小中一貫教育の推進

中学校区を単位として義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進します。一貫性や連続性のある学習指導や生徒指導を行うとともに、地域と連携しながら特色ある教育活動を展開します。

- 飯塚市小中一貫教育調査研究事業の推進
- 小中一貫教育推進コーディネーターの設置など推進体制の整備
- 合同行事など小中が一貫・連携した教育活動の推進



外国語活動での乗り入れ授業

家庭の役割

家庭は子どもの生活基盤であり教育の原点です。保護者は子どもの成長に夢をもち家族のコミュニケーションを豊かにして、温かく見守り、しっかりと支えることが大切です。そのためには、保護者が家庭教育の重要性について学び、家庭の手伝いなどを通して、家族の一員としての役割を実感させるとともに、主に子どもの基本的生活習慣や学習習慣を発達段階に応じて、継続的に身につけさせることが大切です。

家族の一員としての役割

- 家庭での子どもの役割や子育てのための家庭教育のきまり等をつくりましょう。
※当番などの役割を与えることで子どもの責任感が身に付きます。



基本的な生活習慣

- あいさつ、整理整頓、食事等の基本的な生活習慣の指導を充実させましょう。
※社会のルールや尊敬・感謝の気持ちが身に付きます。

学習習慣

- 家庭での学習のきまりなどを作って環境を整えましょう。
- 学習の様子を把握して温かい声かけをしましょう。
※学ぶ意欲が高まり学習習慣が身に付きます。



地域の役割

学校の教育力の向上を図るためには、地域の協力や支援が必要です。例えば、地域の様々な人に学校での活動に協力していただくことなどです。そのためには、学校は信頼される環境づくりを目指し、教育活動の充実はもとより、適切な情報提供に努めていきます。

- 子どもの健全育成のための組織を活用し、地域全体で子どもを見守りましょう。
- 地域でのあいさつ運動等を行い、多くの子どもとふれあいましょう。
- 地域社会が子どもとのかかわりをもつための行事をつくりましょう。

